

需要獲得

サービス

株式会社グーン

神奈川県横浜市

地球環境保全のためのリサイクル技術 地域・世界への貢献を目指す

同社は、排出事業者から回収した廃木材や廃プラスチックを、木くずチップや、廃プラスチックを細かく砕かれた状態にした“フラフ燃料”に再生し、海上・陸上輸送を通して製紙メーカーや電力会社へボイラー燃料や製品原料として提供している。これまで埋立てや単純焼却されていた廃棄物を、原料・燃料に再生することで、地球環境の保全に貢献し、持続可能な社会の実現を目指す。また、本社のある横浜市内の企業と連携、発展途上国の環境問題解決へ取り組みなど、地域・世界を視野に入れている。

所在地 神奈川県横浜市金沢区鳥浜町17番地3
電話/FAX 045-769-2526 / 045-771-9122
URL <http://www.guun.co.jp/>
代表者 代表取締役会長兼社長 藤枝 慎治

設立 2001年
資本金 5,500万円
従業員数 80人
(うち、海外35人)



CO₂排出量の大幅な削減を実現する“フラフ燃料”製造技術

マテリアルリサイクルできない廃プラスチックを、石炭や石油の代替となるフラフ燃料にする製造技術を持つ。廃プラスチック類を細かく砕かれた状態にした燃料として知られるフラフ燃料は、熱量は石炭や石油などの化石燃料とほぼ同じであるが、炭素含有量が低くCO₂排出量が少ない。さらに、製造過程でも加熱処理をする必要がなく、必要な電力も少ないため、製造過程におけるCO₂排出量も大幅に削減する。石炭や石油の代わりに製紙会社等に販売されている。



CO₂排出量削減に貢献するフラフ燃料

使命は地球環境保全 積極的な海外貢献

2009年より、カーボンオフセットの考え方にに基づき、中国内モンゴルにある「グローバルの森」へ植林を開始した。長年、廃棄物管理に関する課題を抱えているフィリピン・セブ市では、国際協力機構とともに、埋立てられる廃棄物の組成や発生量調査、廃プラスチックリサイクル事業のフィージビリティスタディを実施、2017年5月には現地工場の操業を開始した。これにより廃棄物の埋立量の削減と洪水災害などの悪化防止のほか、現地で30人以上の雇用が生まるなど経済効果ももたらした。



海外の環境問題への貢献

他社と連携 社会的な課題へ迅速に対応

新型コロナウイルス感染症による衛生管理ニーズに応えるため、協力会社と連携し、消毒・除菌などのサービスを開始した。2019年、台風上陸により本社のある工業団地が被害を受けた際は、周辺の倒木のリサイクルを実施、工業団地復旧に貢献した。YUSA(Yokohama Urban Solution Alliance)では、部会長企業として、市内企業の技術・ノウハウをパッケージ化、新興国の廃棄物処理問題解決に貢献している。2020年、横浜市「横浜型地域貢献企業」10年表彰を受賞した。



他社と積極的に連携

需要獲得

サービス